

循環型社会に向けた 家庭でできる取り組み

市では、ゴミの減量・資源化の取り組みの一環として、次の補助制度を設けています。

○資源回収団体奨励金

資源回収を年2回以上実施する町会や団体に、奨励金を交付しています。

奨励金は、回数実績と回収実績の合計により支給します。

○コンポスト容器購入助成金

コンポスト容器を指定店から購入された人を対象に、購入費の一部を補助しています。

助成金額	屋外用	3,000円
	屋内用	1,000円
	電動式	上限30,000円
	(電動式は購入金額の60%補助)	

循環型社会とは

- ① 廃棄物の発生抑制
- ② リサイクルによる資源の循環的な利用
- ③ 廃棄物の適正な処分が行われることによって、天然資源の消耗をできるだけ節約し、廃棄物を捨てることなく循環資源として再利用し、環境への負荷をできる限り少なくする社会のことです。



「混ぜればごみ、分ければ資源！」

家庭でごみの分別をきちんとすると、ごみの減量化につながります。

ごみを出すときはルールに従い、きちんと分別しましょう。

ガソリンの消費を節約する エコドライブのススメ

○ふんわりアクセルeスタート

緩やかに発進するだけで、11%程度燃費が改善します。

○加減速の少ない運転

速度にムラのある走り方をすると、市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。

○早めのアクセルオフ

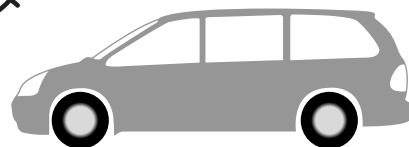
エンジブレーキを使うと、燃料の供給が停止（燃料カット）されるので、2%程度燃費が改善されます。

○アイドリングストップ

10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を浪費します。

○暖機運転は適切に

5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費します。



問合せ 市役所市民環境課環境衛生担当 TEL(23)6111番 内線2127~2130

市内の舗装工事を実施

■工事予定期間 6月下旬~12月下旬

平成24年度は、市内西浜団地25号線を新規に舗装します。また、郊外では温根元トサブ線の舗装工事を昨年に引き続き行います。調査のため、隣接地への立ち入りなどがありますが、ご協力をお願いします。

問合せ 市役所都市整備課都市整備担当

TEL(23)6111番

内線2285・2286

